

第 2 章 地域特性

2.1 防災情報

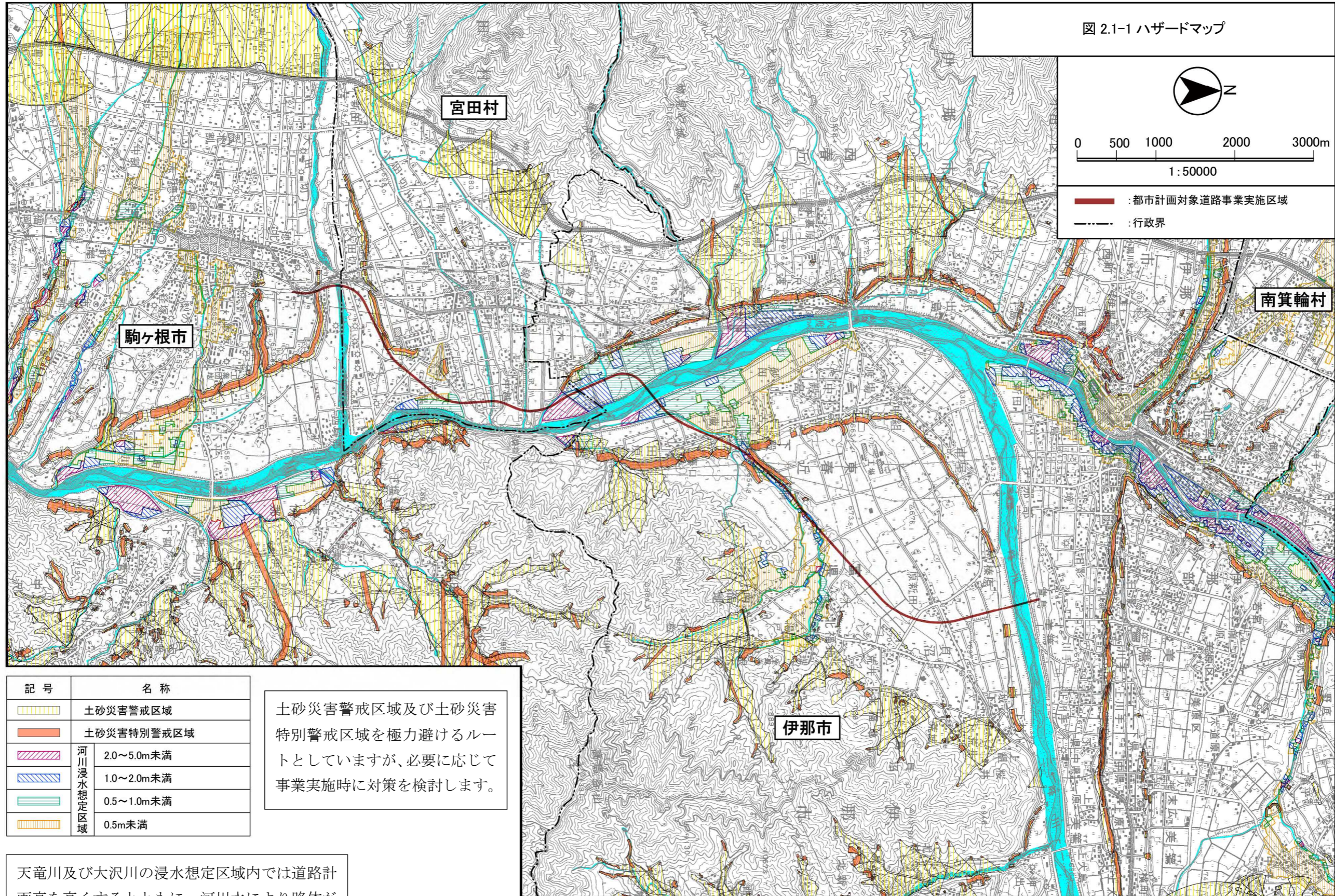
2.1.1 ハザードマップ

調査区域には、自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で土砂災害警戒区域や浸水想定区域等をまとめたハザードマップが、駒ヶ根市、宮田村、伊那市で作成されている。調査区域におけるハザードマップの作成状況を表 2.1-1 に、ハザードマップを図 2.1-1 (P2.1-2) に示す。

表 2.1-1 ハザードマップ

市村	出典名
駒ヶ根市	「防災ハザードマップ [赤穂地区]」 (駒ヶ根市危機管理課 HP)
	「防災ハザードマップ [東伊那地区&中山・大曾倉自治組合]」 (駒ヶ根市危機管理課 HP)
	「防災ハザードマップ [中沢地区]」 (駒ヶ根市危機管理課 HP)
宮田村	「宮田村『土砂災害・洪水ハザードマップ』」 (平成 26 年 3 月 宮田村)
伊那市	「伊那市防災マップ ～竜西地区～」 (平成 27 年 3 月 伊那市役所総務部危機管理課防災係 HP)
	「伊那市防災マップ ～竜東地区～」 (平成 27 年 3 月 伊那市役所総務部危機管理課防災係 HP)

図 2.1-1 ハザードマップ



記号	名称	
	土砂災害警戒区域	
	土砂災害特別警戒区域	
	河川浸水想定区域	
		2.0~5.0m未満
		1.0~2.0m未満
		0.5~1.0m未満
	0.5m未満	

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を極力避けるルートとしていますが、必要に応じて事業実施時に対策を検討します。

天竜川及び大沢川の浸水想定区域内では道路計画高を高くするとともに、河川水により路体が浸食されないコンクリート構造としています。

出典:「防災ハザードマップ[赤穂地区]」(平成30年5月確認 駒ヶ根市危機管理課HP)
 「防災ハザードマップ[東伊那地区&中山・大曾倉自治組合]」(平成30年5月確認 駒ヶ根市危機管理課HP)
 「防災ハザードマップ[中沢地区]」(平成30年5月確認 駒ヶ根市危機管理課HP)
 「宮田村『土砂災害・洪水ハザードマップ』」(平成26年3月 宮田村)
 「伊那市防災マップ ~竜西地区~」(平成27年3月 伊那市役所総務部危機管理課防災係HP)
 「伊那市防災マップ ~竜東地区~」(平成27年3月 伊那市役所総務部危機管理課防災係HP)

2.1.2 地震被害想定

1) 液状化危険度、沈下量

調査対象地域では、伊那谷断層帯による地震被害想定が出されている。液状化危険度はなし～やや高いである。液状化に伴う地盤の沈下量は対象外～0.0-0.1である。調査対象地域におけるケース別市村最大震度、液状化危険度及び沈下量を表 2.1-2 に、液状化危険度の予測結果を図 2.1-2 (P2.1-4～7) に、沈下量の予測結果を図 2.1-3 (P2.1-8～11) 示す。

表 2.1-2 ケース別市村最大震度、液状化危険度及び沈下量

市村	想定地震	ケース別の最大震度				液状化危険度	沈下量
		ケース 1*	ケース 2*	ケース 3*	ケース 4*		
駒ヶ根市	伊那谷断層帯(主部) 地震(M8.0)	7	7	7	7	なし～ やや高い	対象外～ 0.0-0.1
宮田村		7	7	7	7		
伊那市		7	6強	7	7		

※：断層帯による地震については、強震動生成域（震源断層内で強い地震動を発生することが推定される領域）の位置や破壊開始点（震源断層で最も早く破壊する場所）の位置の設定によって同じ断層帯による地震でも発生し得る震度や被害が異なることから、4 ケースの想定地震を設定している。

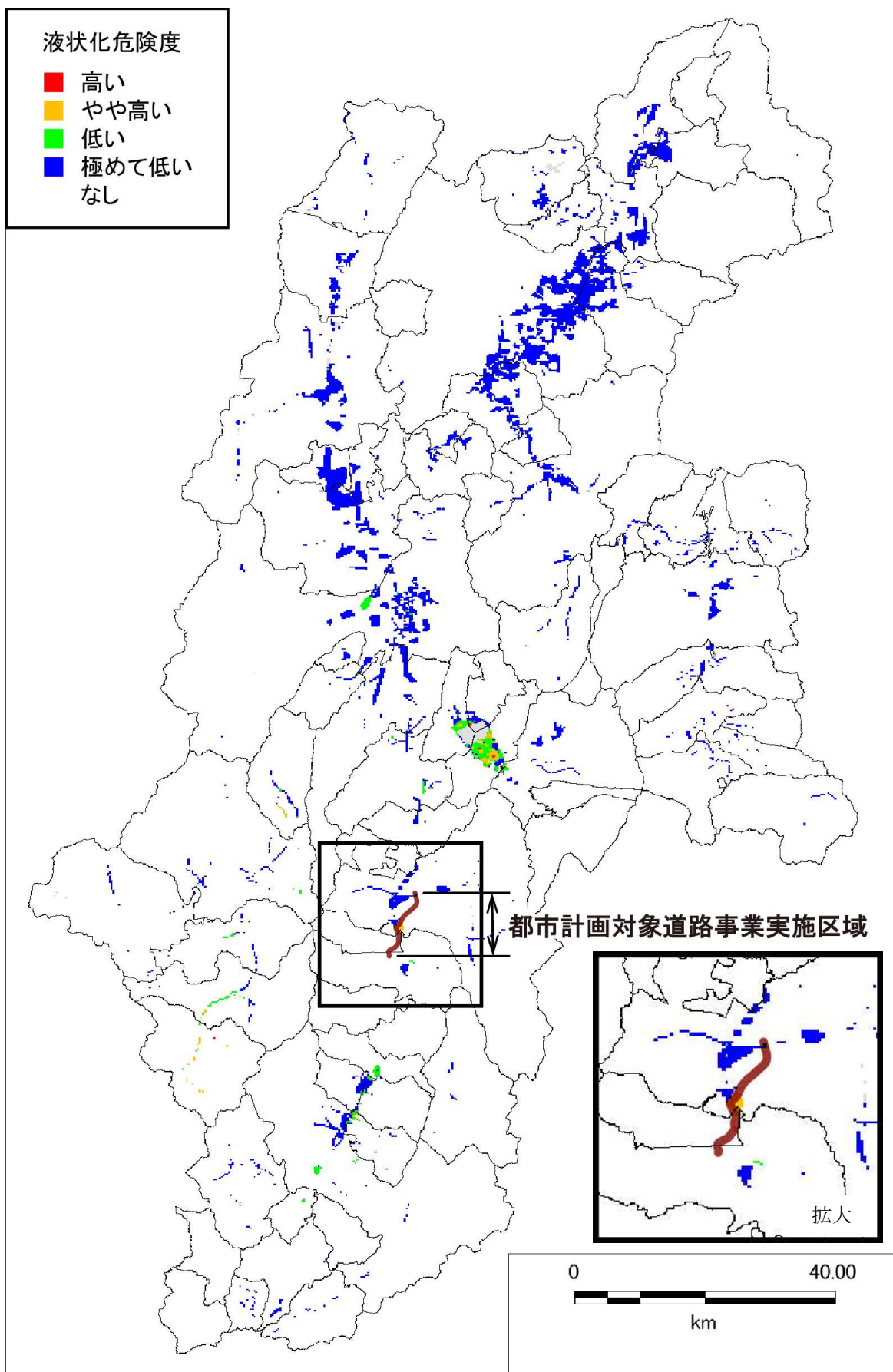
ケース 1：破壊開始点が最も南側の強震動生成域

ケース 2：破壊開始点が南側から 2 番目の強震動生成域

ケース 3：破壊開始点が北側から 2 番目の強震動生成域

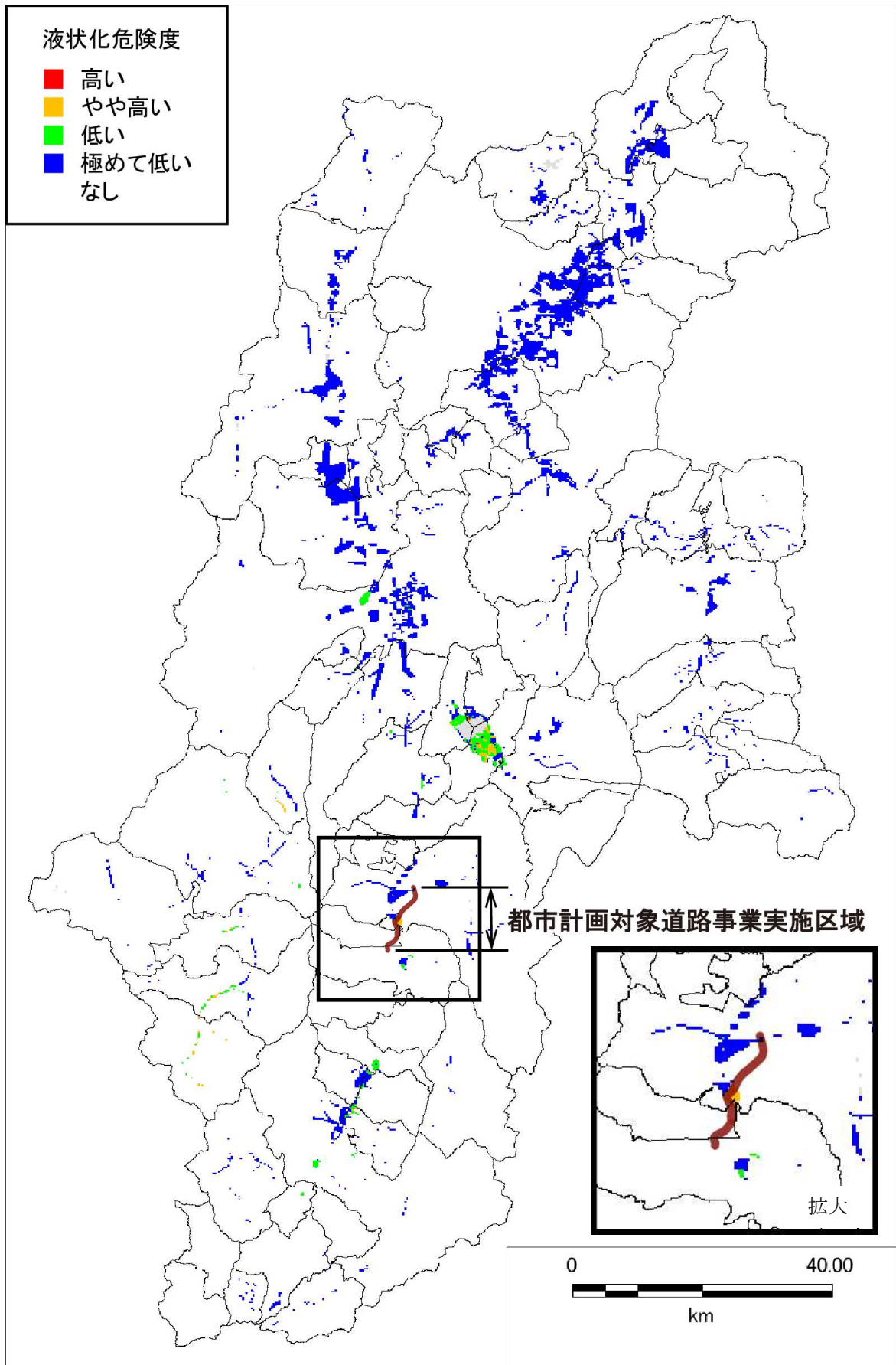
ケース 4：破壊開始点が最も北側の強震動生成域

出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成 27 年 3 月 長野県危機管理部危機管理防災課）



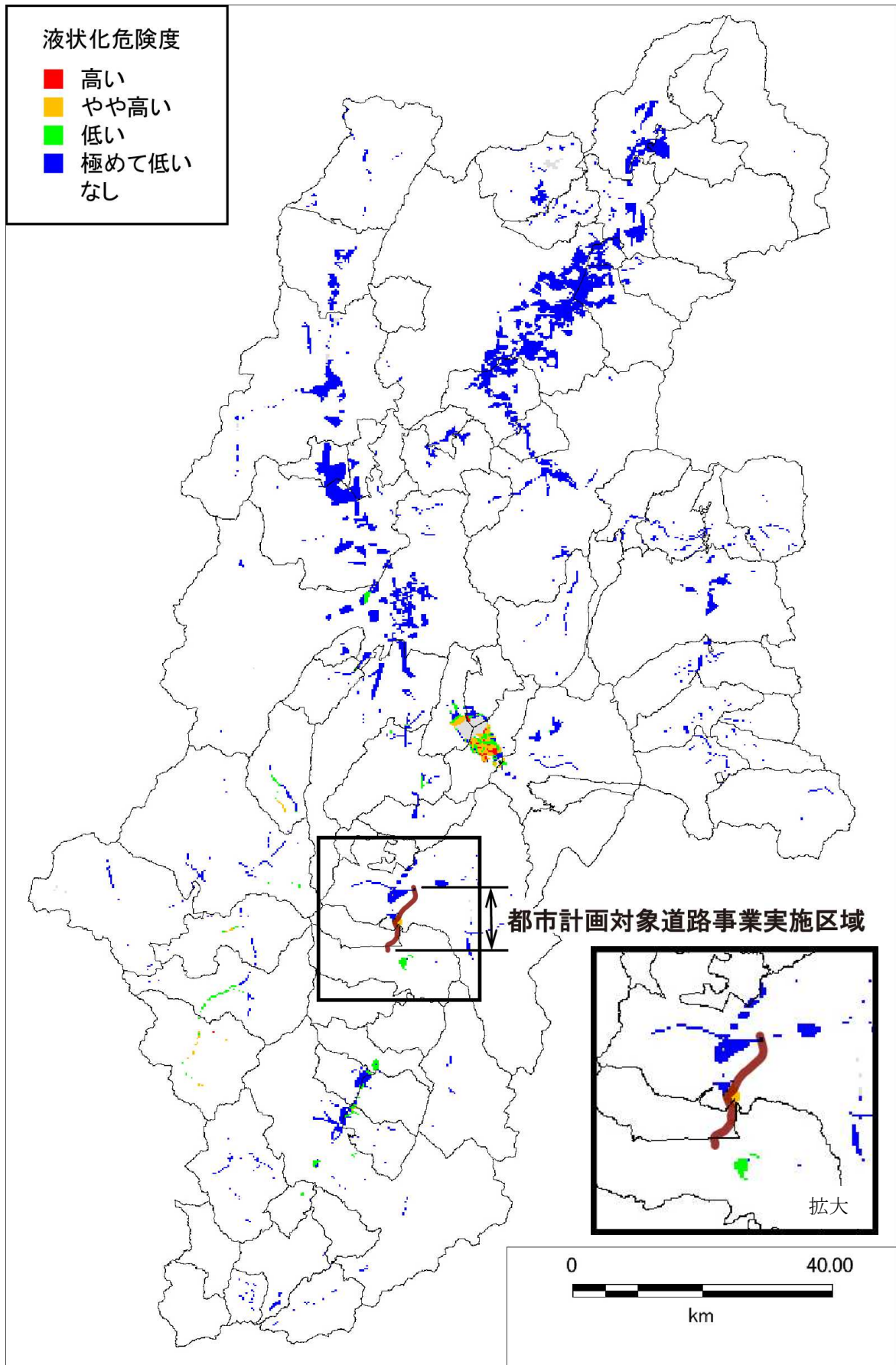
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-2(1) 液状化危険度(ケース1)



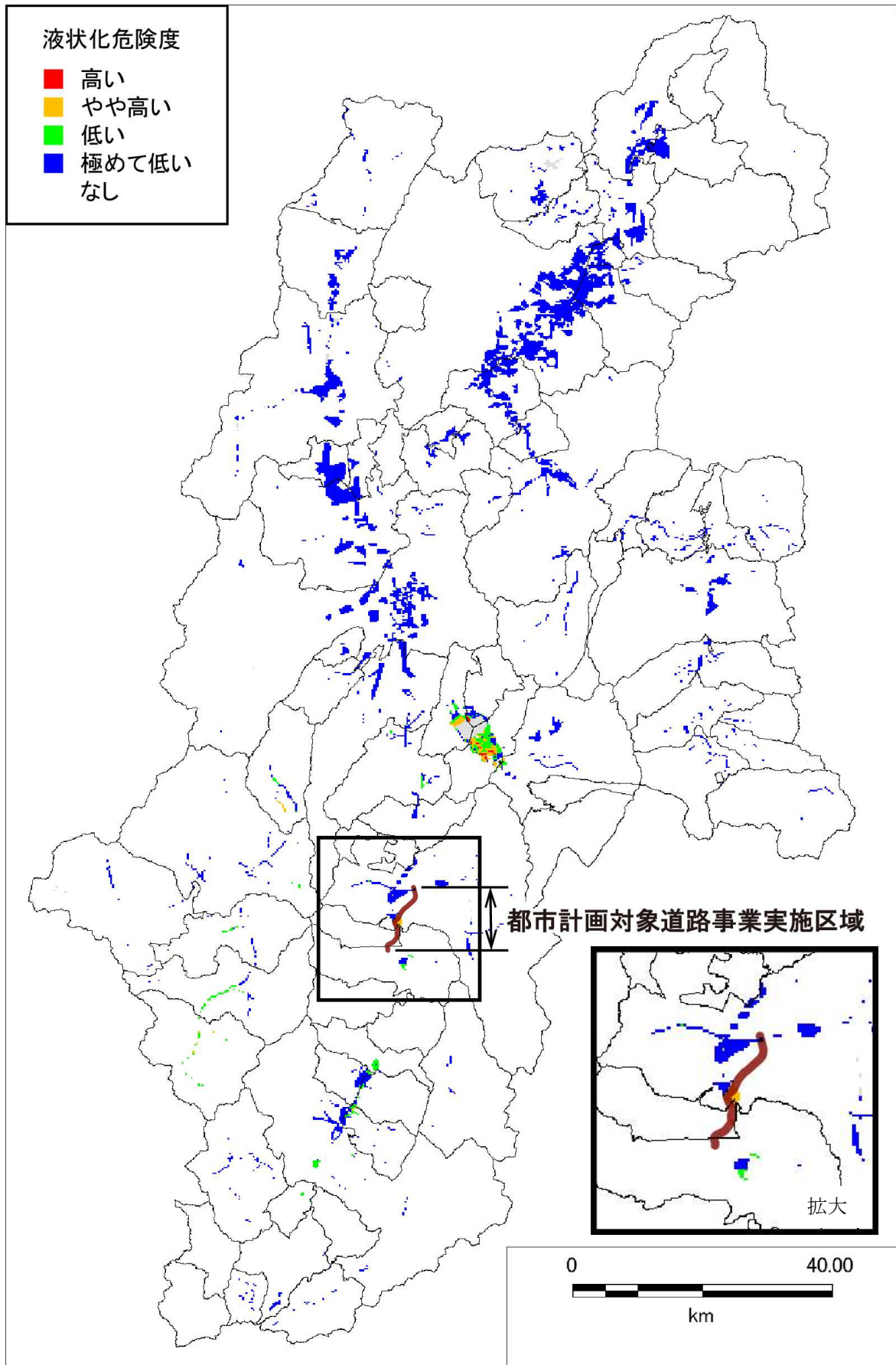
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-2(2) 液状化危険度(ケース2)



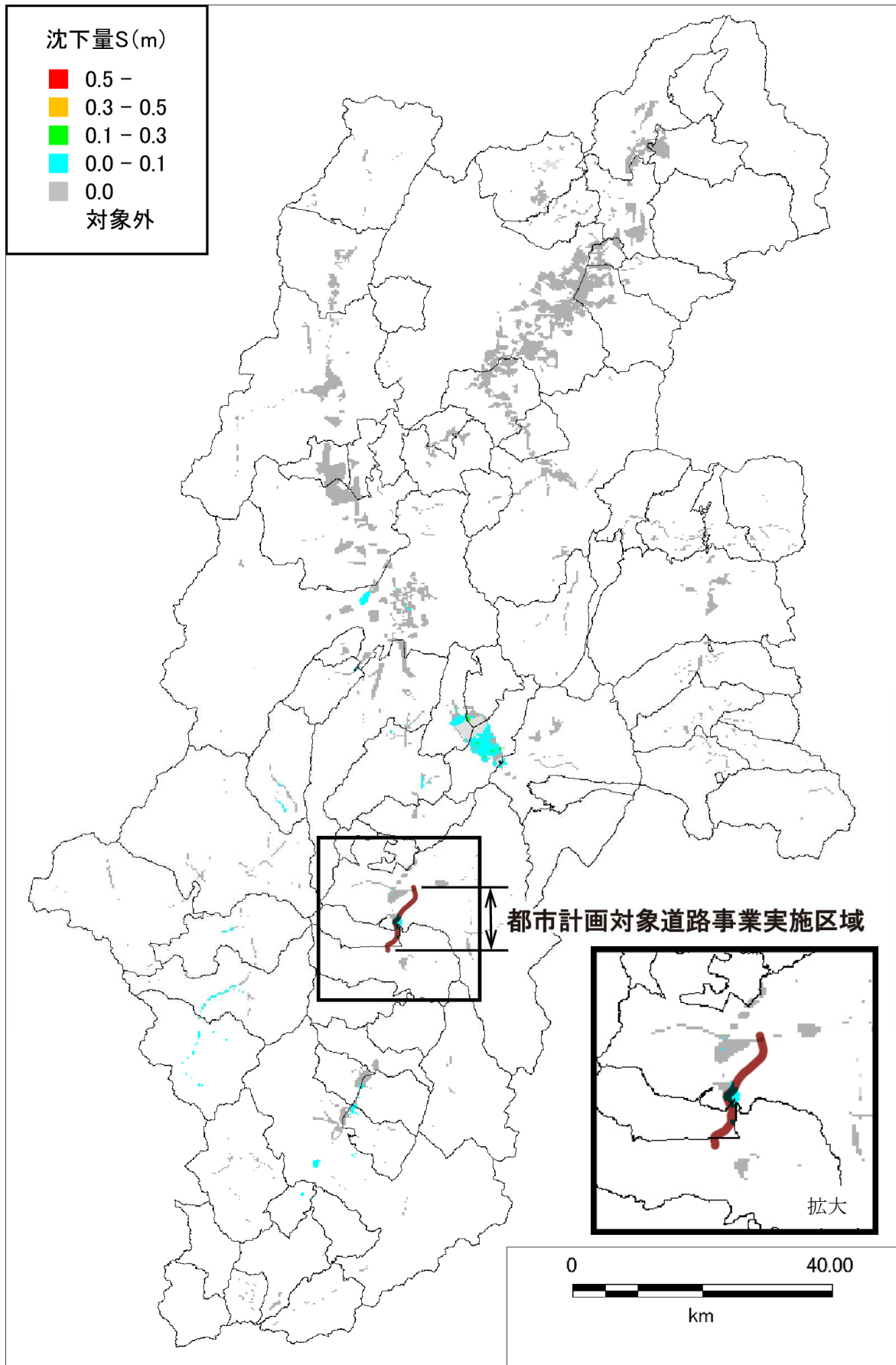
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-2(3) 液状化危険度(ケース3)



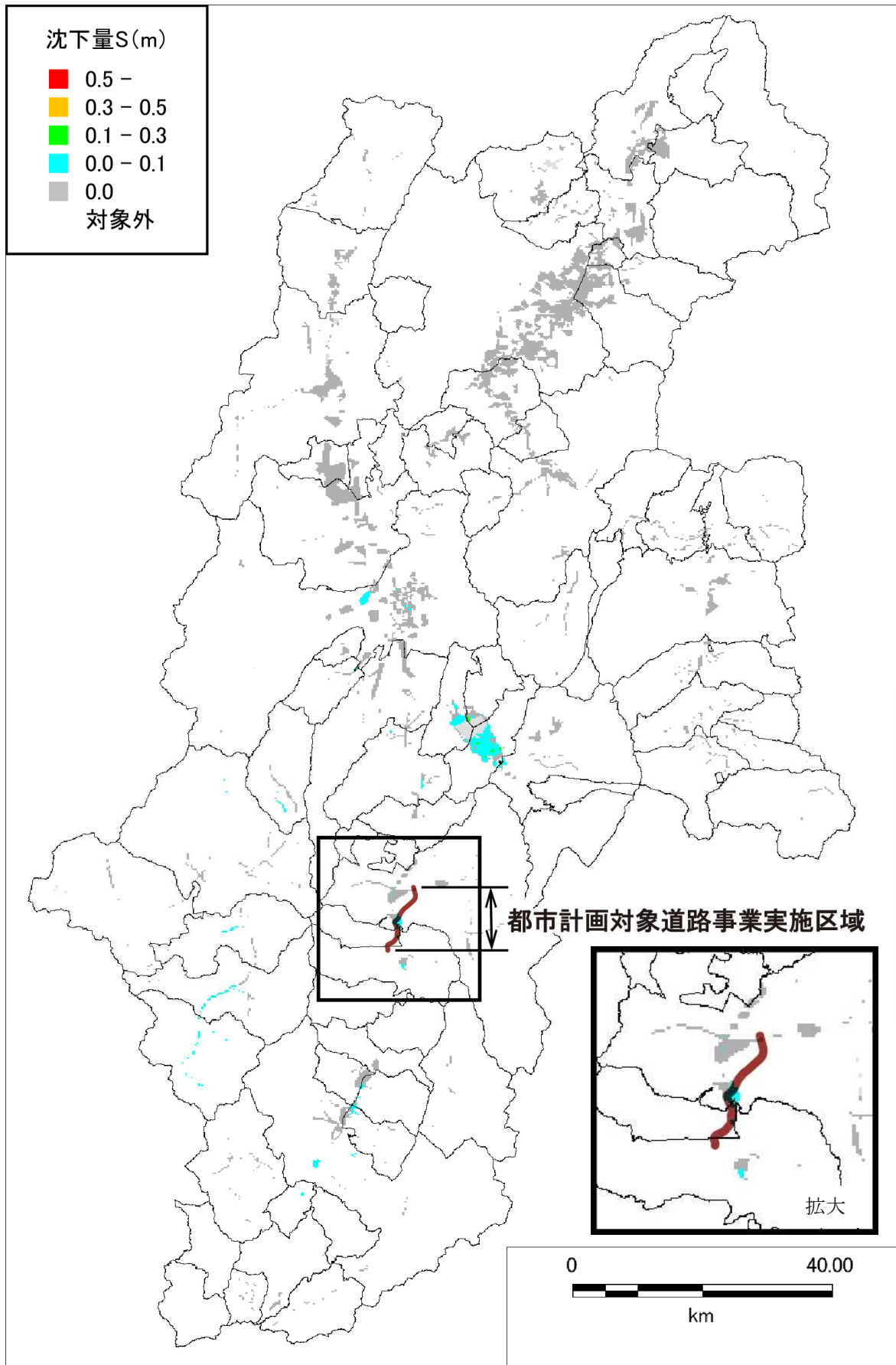
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-2(4) 液状化危険度(ケース4)



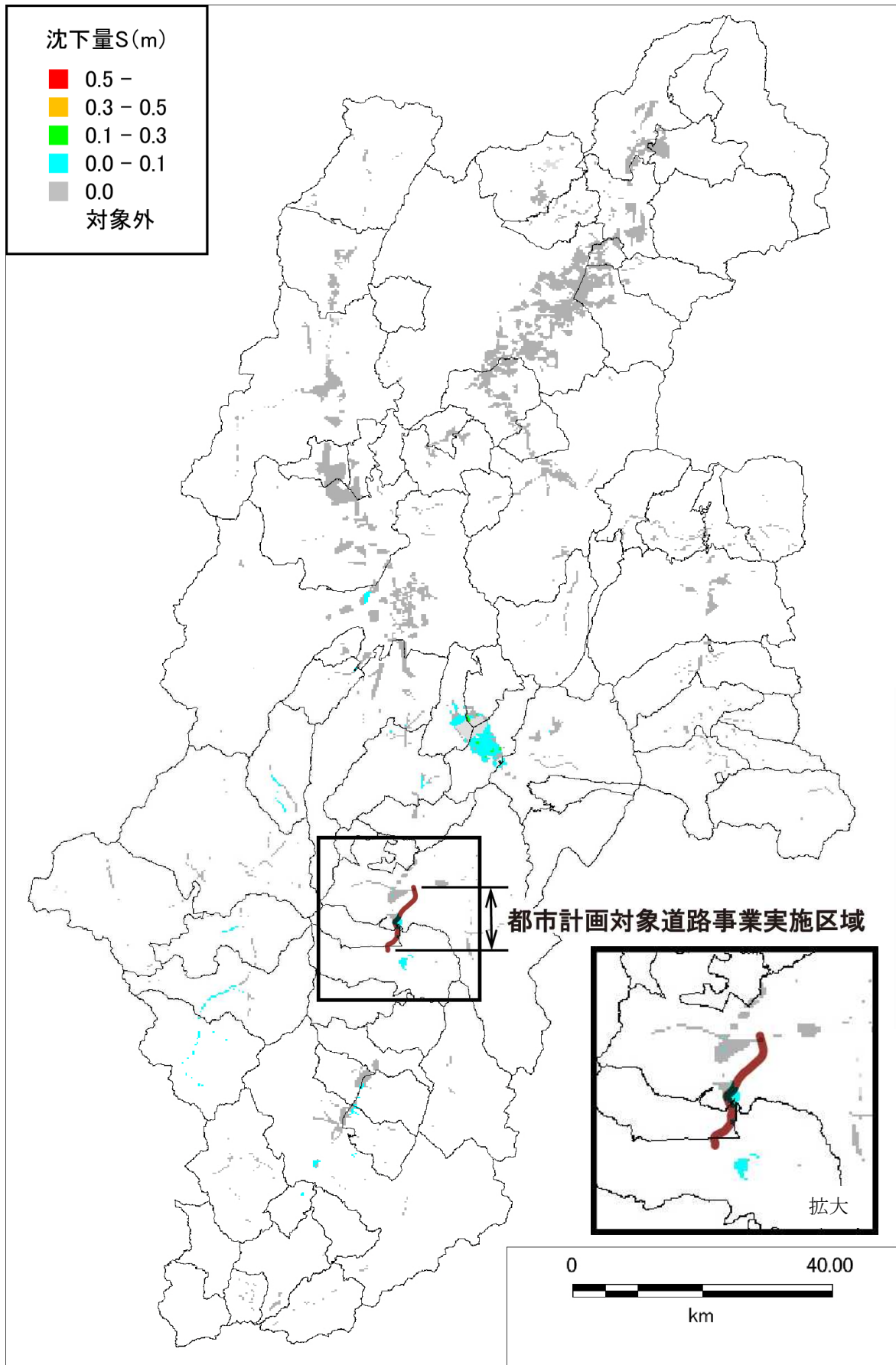
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-3(1) 沈下量(ケース1)



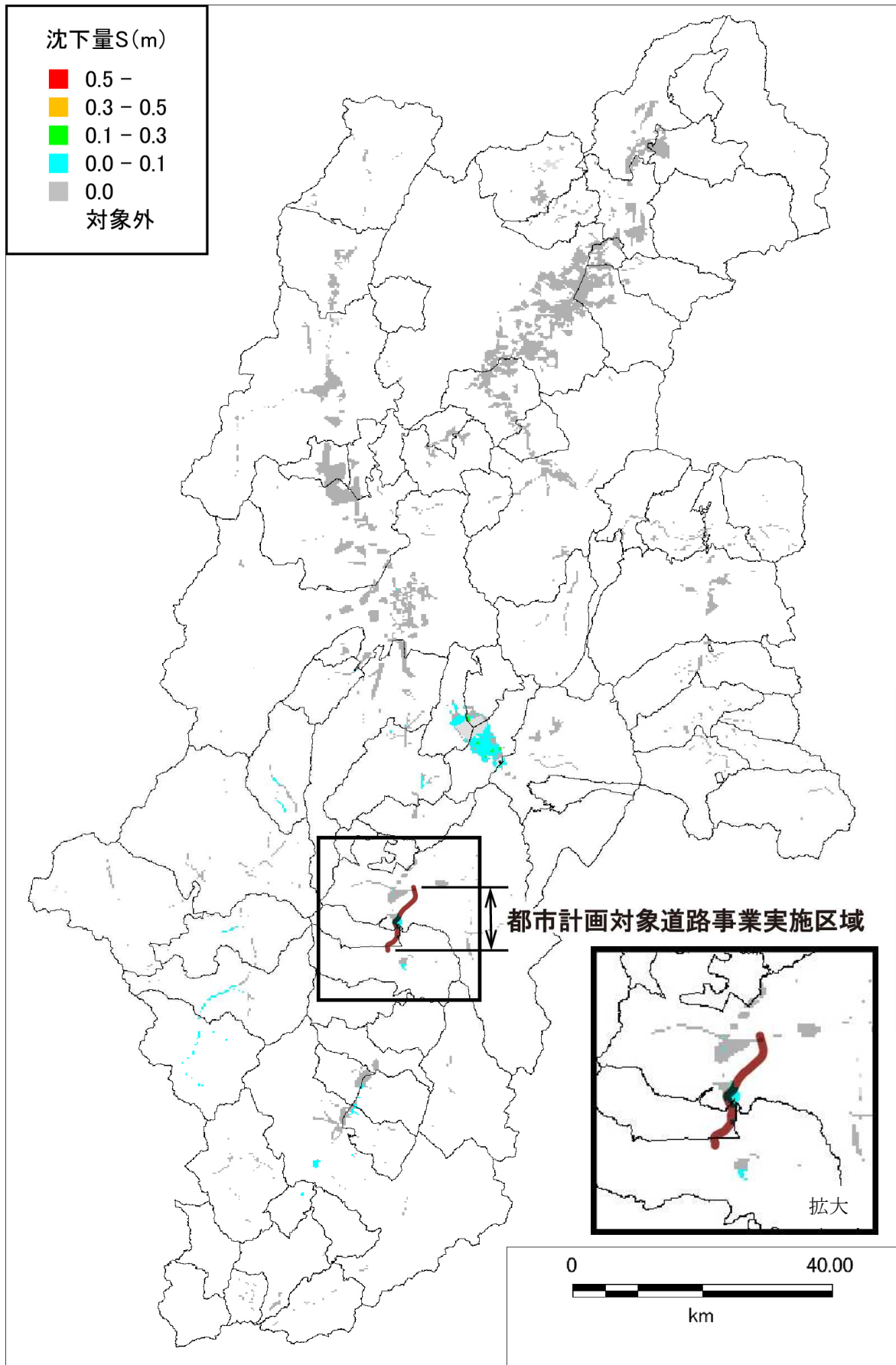
出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成 27 年 3 月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-3(2) 沈下量(ケース 2)



出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成27年3月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-3(3) 沈下量(ケース3)

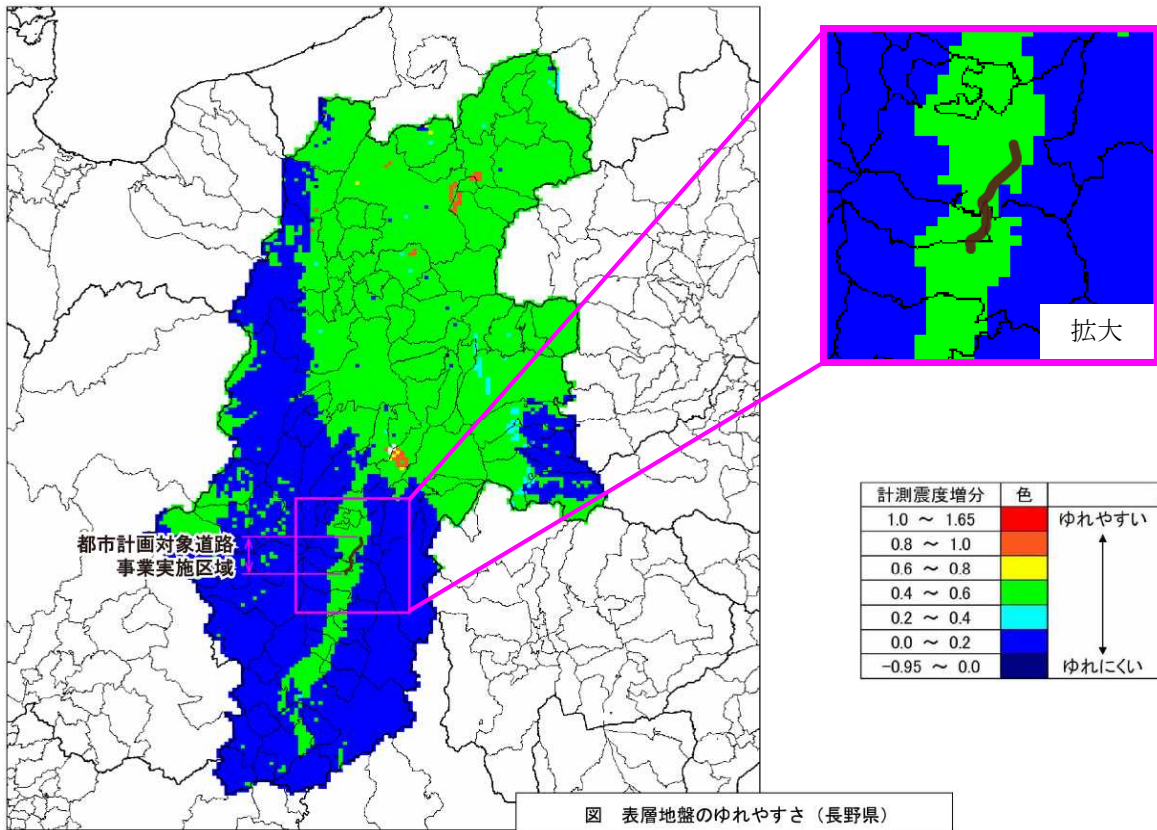


出典：「長野県地震被害想定調査報告書（概要版）」（平成 27 年 3 月 長野県危機管理部危機管理防災課）

図 2.1-3(4) 沈下量(ケース 4)

2) ゆれやすさマップ

調査対象地域における表層地盤のゆれやすさを図 2.1-4 に示す。



出典：「ゆれやすさマップ」(平成30年5月確認 内閣府HP)

図 2.1-4 ゆれやすさマップ